上を向いて歩こう

本調子

合	乙	四	○	上	中	四	○	中	○	工	○	工	○工	工	工

工	工	○	四	四	上	中	四	乙	合	○	四	○	上	中	四
			う	え	を	む		い	て		あ		る	こ	

乙	合	○	四	四	上	中	○	中	工	五	○	五	工	五	工
	う		な	み	だ	が		こ	ぼ	れ		な	い	よ	う

中	上	○	四	四	乙	上	○	上	○	上	○	上	四	中	○
	に		おも	い	だ	す				は		る	の	ひ	

中	○	四	四	○	五	工	中	四	乙	四	四	○	○	四	○
		ひ	と		り	ぽっ		ち	の	よ	る				

○	○	四	四	上	中	四	乙	合	○	四	○	上	中	四	乙
		う	え	を	む		い	て		あ		る	こ		

合	○	四	四	上	中	○	中	工	五	○	五	工	五	工	中
う		に	じ	ん	だ		ほ	し	を		か	ぞ	え		て

上	○	四	四	乙	上	○	上	○	上	○	上	四	中	○	中
		おも	い	だ	す				な		つ	の	ひ		

○	四	四	○	五	工	中	四	乙	四	四	○	○	四	○	○
	ひ	と		り	ぽっ		ち	の	よ	る					

○	尺	尺	尺	工	五	○	尺	五	工	○	工	中	工	○	工
	し	あ	わ	せ	は		く	も	の		う	え	に		

○	尺	尺	尺	工	♭五	○	尺	♭五	工	○	中	四	上	○	上
	し	あ	わ	せ	は		そ	ら	の		う	え	に		

○	○	○	四	四	上	中	四	乙	合	○	四	○	上	中	四
			う	え	を	む		い	て		あ		る	こ	

上を向いて歩こう

本調子

乙 合 ○ 四 四 上 中 ○ 中 工 五 ○ 五 工 五 工
うなみだがこぼれないよう

中 上 ○ 四 四 乙 上 ○ 上 ○ 上 ○ 上 四 中 ○
になきながらあるく

中 ○ 四 四 ○ 五 工 中 四 乙 四 四 ○ ○ 四 ○
ひとりぽっちのよる

○ ○ 四 四 上 中 四 乙 合 ○ 四 ○ 上 中 四 乙
口笛

合 ○ 四 四 上 中 ○ 中 工 五 ○ 五 工 五 工 中

上 ○ 四 四 乙 上 ○ 上 ○ 上 ○ 上 四 中 ○ 中
おもいだすあきのひ

○ 四 四 ○ 五 工 中 四 乙 四 四 ○ ○ 四 ○ ○
ひとりぽっちのよる

○ 尺 尺 尺 工 五 ○ 尺 五 工 ○ 工 中 工 ○ 工
かなしみはほしのかげに

○ 尺 尺 尺 工 ♭五 ○ 尺 ♭五 工 ○ 中 四 上 ○ 上
かなしみはつきのかげに

○ ○ ○ 四 四 上 中 四 乙 合 ○ 四 ○ 上 中 四
うえをむいてあるこ

乙 合 ○ 四 四 上 中 ○ 中 工 五 ○ 五 工 五 工
うなみだがこぼれないよう

中 上 　 四 四 乙 上 ○ 上 ○ 上 ○ 上 四 中 ○
になきながらあるく

上を向いて歩こう

本調子

中	
〇	
四	ひ
四	と
〇	
五	り
工	ぽっ
中	
四	ち
乙	の
四	よ
四	る
〇	
〇	
四	

〇	
〇	
四	ひ
四	と
〇	
五	り
工	ぽっ
中	
四	ち
乙	の
四	よ
四	る

一、上を向いて歩こう
涙がこぼれないように
思い出す春の日
一人ぽっちの夜

上を向いて歩こう
にじんだ星をかぞえて
思い出す夏の日
一人ぽっちの夜

幸せは雲の上に
幸せは空の上に
上を向いて歩こう
涙がこぼれないように
泣きながら歩く
一人ぽっちの夜

二、（口笛）
思い出す秋の日
一人ぽっちの夜

悲しみは星のかげに
悲しみは月のかげに
上を向いて歩こう
涙がこぼれないように
泣きながら歩く
一人ぽっちの夜
一人ぽっちの夜